

東レ・パンパシフィック・テニス会場を KAORUKOのフラワーコーディネートで彩る

2009年9月25日(金)~10月3日(土)、有明コロシアムで開催されたテニス界のトッププレーヤーが集う「東レ・パンパシフィック・テニス」。今季で引退を表明している杉山愛選手のラスト試合、M. シャラポワ選手の2年ぶりの試合などスターたちが数多く来日し、熱戦が繰り広げられました。その会場のお花や選手が持つブーケをKAORUKOさんが担当。また、皇后陛下、秋篠宮殿下のご来臨のためのフラワーデザインもされKAORUKOさんらしい独自の花を発信していました。

PRETTY PRESERVEDでは、会場での装花の一部をご紹介します。



会場でクルム伊達公子選手が記者会見した様子。KAORUKOオリジナルのワイヤリングテクニックが光るブルーのテーブルアレンジ。

(東レPPOテニス2009より)

引退会見やパーティーのフラワーコーディネートは、KAORUKOさん独自の技法による立体的な構成とデザインセンスで引退パーティーを彩った。杉山愛選手の手にもゆれるブーケ。



世界の選手たちから贈られたブーケに感涙の杉山選手。デザイン制作をしたのはKAORUKOさん。オリジナル開発のKAORUKOブランドビーズの輝きも添えて。

(東レPPOテニス2009より)



(東レPPOテニス2009より)



優勝直後のシャラポワ選手とKAORUKOさん。ユニフォームにあわせてデザインされ、オリジナルビーズをあわせたピンクと黄色ブリザのゆれるブーケ。



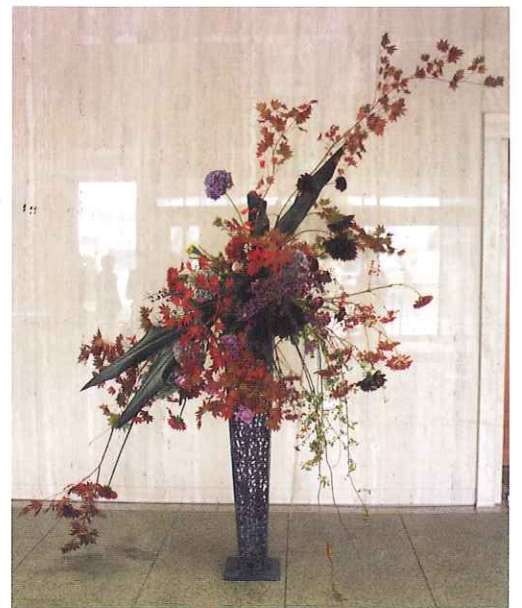
KAORUKOさんの百合のゆれるブーケを持つ杉山選手。引退セレモニー直後のコート脇にて。



写真協力 / KAORUKO
ブリザードフラワー協賛 / フロールエバー



美智子皇后陛下をイメージした作品。グリーンやさわやかなイメージでラインを生かしたアレンジに。中央にはブリザのメリアをいれ、皇后陛下のお帽子をイメージ。



秋篠宮殿下をイメージした作品。秋の色の花を和モダンにデザインし、深みや艶やかさを表現。